

北から、発信。

Kita:kara

キタカラ特別号



北から暮らしの工芸祭



北から 暮らしの 工芸祭

第5回 北から暮しの工芸祭

開催期間:2017年4月28日(金)~30日(日) 会場:チ・カ・ホ(札幌駅前通地下歩行空間 全エリア)
10:30~18:30(最終日は17:00まで)

暮らしの愉しみが見つかる、手しごとの数々。
心ときめくモノとの出会いが楽しい3日間です

2013年にはじまり、今年で第5回目を迎えた「北から暮しの工芸祭」。
北海道最大級のクラフト&アートフェアとして、その評判は道外までとどき、
今回も全国各地の作家・つくり手を含め、約145組が出展しています。
つくり手とつかい手をつなぐ「暮らしの祭り」へ、ぜひお越しください。



全長約520mのチ・カ・ホに
道内外のつくり手145組が大集合！

札幌駅と大通駅を結ぶ札幌駅前通地下歩行空間「チ・カ・ホ」の8つのエリアに、道内外から約145組のつくり手たちが集合します。木工、陶芸、彫金、ガラス細工、革工芸、アクセサリー、染織など、さまざまなジャンルの手しごとが、全長約520mの空間に勢ぞろい。ほかでは手に入らない逸品が並びます。毎日が楽しくなるような暮らしの道具を見つけてください。



クラフトだけじゃない！
食のつくり手たちによる出展も

自家製酵母パンや手焙煎コーヒー、焼き菓子、チーズ、ハチミツなど、こだわりの食と出会えるのも「北から暮しの工芸祭」ならでは。ドオリHIROBA、北1条イベントスペース、憩いの空間ほか、6つのエリアに分散して登場するので、どこに何があるか探してまわるのも楽しい。どれも一度は味わってみたいものばかり…すぐに売り切ってしまう人気の品も。



※写真は過去の工芸祭の様子です。

ここ北海道から“つくること”を発信していきたい。そんな思いからはじまった「北から暮しの工芸祭」も今年で5回目を迎えました。「出展者は集まるのだろうか」「どれだけの人が足を運んでくれるのだろうか」。手さぐりでスタートした私たち主催者側の心配をよそに、「北から暮しの工芸祭」はいまや北海道を代表するクラフト&アートのお祭りとして、根づきつつあります。最大の魅力は、モノとの出会いを通して、作家とのふれあいを楽しめるところ。つくり手同士が顔を合わせる、またとない機会でもあり、作家たちからは互いに刺激を与え合うことで、自分の成長につながっているとの声も寄せられています。全国のバイヤーやギャラリストからの注目も高まりつつあり、ここから多くの作家たちが育っていきました。つくり手を応援することも目的の一つだけに、私たちの思いが少しずつカタチになっていることを実感しています。ここ数年は道外の作家・つくり手からの応募が増え、同時に知名度もアップ！東京や大阪など、全国で開かれる「北海道フェア」への参加を求められることも多くなりました。それも、つくり手・つかい手のみなさんがこのお祭りを盛り上げてくれたからだと思っています。チ・カ・ホ全エリアを会場に開催される今回も、さまざまなジャンルの手しごとが勢ぞろいします。実際に手に取って、お気に入りのモノを見つけてください。一人ひとりの喜びや感動が、お祭りをよりいっそう楽しいものにしてくれます。

旭川家具、古書店や雑貨店などによる
オリジナルの企画エリアも登場

作家やつくり手たちによる出展のほか、テーマを設けて紹介する企画エリアも見どころの一つ。世界ブランドへと成長した旭川家具のブース、インテリア雑貨や古書が並ぶブース、地域のモノづくりを紹介するブースなど、見るだけでも楽しいエリアです。家具やインテリアに興味のある人は必見！

詳しくは
4ページでどうぞ。



ワークショップでモノづくり体験！
予約なしでも参加できます

「見て、買って」だけではない体験ができるのも、北から暮しの工芸祭ならでは。今回の開催では、北海道の木を使ったスプーン作りを体験できます。作家さんに指導してもらいながら、やすりをつかって滑らかに仕上げます。自分で手がけたスプーンを使う愉しみを、ぜひ味わってみてください。

詳細は5ページをご確認ください



北から暮しの工芸祭 今回の見どころ

手しごとの魅力を、つくり手の思いやこだわりとともににお届けします。

「北から暮しの工芸祭」は、毎回、見どころがいっぱい。素材や暮らしへのこだわり、地域の「いま」など、今回もさまざまなテーマや目的に沿ったコーナーを設け、手しごとの魅力をたっぷりとお見せします。

素材としての木の可能性を感じてほしい！

国際家具デザインフェア旭川[IFDA]も出展

特別出展 IFDA 2017

N 札幌駅側イベントスペース

「国際家具デザインフェア旭川[IFDA]」は、新しい生活文化の提案を目的として1990年に始まったデザインイベントです。3年ごとに開かれ第10回目となる2017年は、6月21日(水)～25日(日)の5日間にわたり、リニューアルオープンする旭川デザインセンター(旧・旭川家具センター)をメイン会場に開催されます。フェアの中心となる国際家具デザインコンペティションには、今回も日本をはじめ、フィンランド、ドイツ、イタリア、デンマークなど、世界30ヶ国・地域から683点の応募があり、回を重ねるごとに作品のレベルも向上！ここでは、IFDAゆかりの家具やクラフトとともに、開催趣旨や内容を紹介し、開催地・旭川の魅力と木製家具デザインが持つ可能性をアピールします。一足先にIFDA2017を、ここで体験してみてはいかがですか？



上川地方・旭川で生まれた木工家具とクラフト
海外からの評価も高いジャパン・ブランドが勢ぞろい

上川のデザインと クラフト

N 札幌駅側イベントスペース

大雪山系をはじめ、雄大な山々に囲まれ、森林資源に恵まれた上川エリア。そこでつくられる木製家具は「旭川家具」として知られ、カンディハウス、匠工芸、大雪木工などの企業は、日本を代表する家具メーカーとして海外からも注目を集めています。ここでは、ショールームでなければなかなかお目にかかる大型のテーブルやソファなどの家具とともに、使い込むほどに味が出る木工クラフトなどを展示し、木のぬくもりに包まれた暮らしを提案。多彩なクラフトが並ぶ見応え十分の空間では、実際にテーブルに触れたり、椅子やソファに座ったりと、使い心地を体感することも。この機会に、良質な素材、優れたデザイン性、確かな職人技のすべてを感じてみてください。



古本におしゃれなインテリアや雑貨など、こだわりのお店が大集合！暮らしの愉しみ方を発信します

暮らしの本とクラフト 「Crafts, Goods and Books」

S ドオリHIROBA(西)

欲しいものは見つかりましたか？せっかく手に入れたインテリアや工芸品も、使ってこそ価値があるというもの。書斎をイメージしたこのコーナーでは、アートやデザイン・絵本などの古本をはじめ、インテリア・雑貨などを取りそろえ、おしゃれで個性的な空間を演出します。こだわりの古本屋、道具店、雑貨屋などが集合し、暮らしの愉しみ方を発信。お気に入りの一冊や毎日使いたい雑貨に出会えるだけでなく、部屋づくりのアイディアがひらめくかもしれません。他のコーナーとは一味違うラインナップに、乞うご期待！



上川&旭川だけじゃない！
モノづくりを通して、各地域の魅力を発信

地域の取り組み

F 憐いの空間

このエリアでは、道内のさまざまな地域における取り組みをピックアップ。道北の下川町で自家製無農薬ハーブを使ったコスメをつくる工房、同じく道北の中川町で自然素材を使った作品づくりに挑戦する工芸作家グループ、道央の栗山町で手づくりパンにこだわる福祉施設など、それぞれ手がけるものは違っても「地域を盛り上げたい」という思いは同じ。つくり手には、北海道に魅せられた移住者も少なくありません。外から見た北海道は、私たち道民が思う以上に可能性に満ちあふれた場所なのかも。展出作を通して、地域の魅力もたっぷりとお伝えします。



木の器に、木のおもちゃ
子どものための暮らしの道具が並びます

コド木工

N 札幌駅側イベントスペース

「コドモ」と「木工」をくっつけた「コド木工」とは、木工の産地・旭川のつくり手とデザイナーが考えて、生み出した子どものための木の道具。毎日の暮らしに溶け込んでほしいとの願いから、カタチ、手ざわり、そして見た目にもこだわった木工クラフトが勢ぞろいします。器、お盆、おもちゃ…。旭川を代表する作家たちが手がけただけあって、どれもシンプルながら存在感のあるものばかり。口に入れても安心だから贈りものとしても喜ばれそう。使えば使うほど味が出るのも木製品の魅力。子どもの成長とともに、その変化を楽しんでみてください。「モノを大切にすること」を体験しながら教えることもできます。



北から暮しの工芸祭 出展マップ

2017年4月28日(金)~30日(日) 10:30~18:30(最終日は17:00まで) 会場:チ・カ・ホ(札幌駅前通地下歩行空間 全8エリア)

N 札幌駅側イベントスペース

「上川のデザインとクラフト」

日本を代表する家具産地であり、工芸が盛んな上川地方。ものづくり作家とデザイナーがこの地で育まれた技術とセンスを作品を通して披露してくれます。木彫の実演も!

ABO窯
家具工房 伊庭善
カンディハウス
木のぬくもりが伝わるお店
木彫の上西
工房 灯のたね

特別出展 IFDA2017

木のスプーンづくり

成形された木材をやすりがけし、くるみのオイル仕上げで1本のスプーンをつくります。色や固さの違う素材から、好きなものを選ぶことができます。口当たりのよい、お子さんにも使いやすいスプーンです。

会場／札幌駅側イベントスペース
所要時間／20~30分 料金／1000円~
会期中随時開催、予約不要。
※材料数に限りがございます。お早めにお越し下さい。



C 憩いの空間EAST

art&craft session
恵波ひでお
Cous Cous Oven+Hoppers
純銀アート竣玲
登穂窯
ニーウンペツガラス美術研究所
ba-ba
木工挽物 クドウテツト
yuca hiura
Yoshida Leather Works
RITARU COFFEE



yuca hiura

B 北1条イベントスペース(東)

アトリエルートスリー
あとりえMOON
岩寺 かおり
Wool.it.sumico
カミカラ
北のジュエリー 金工舎
さくらの咲くところ
自家製酵母パン研究所tane-lab
Studio Daybreak Bow
青泥窯
多田 昌代
tocotoco.
土鍋焙煎コーヒー
トントン工房ゆり介
ニシクリカフェ



自家製酵母パン研究所tane-lab



トントン工房ゆり介

N

札幌駅側

F

1番出口

3番出口

C

5番出口

7番出口

9番出口

11番出口

13番出口

A

E キタサンHIROBA(西)

地域の「取り組み」

Aso Ayako
白田 健二
SORRYKOUBOU
ナカガワノマド
ワークセンター栗の木



Aso Ayako



白田 健二

isopiyo glass accessory
Vert de M
うえのみちこ
大関良子
almostjewellery
Orange Peel
Kameco Quality
スタークロッセ
color-stitch
唐草道
革屋丸庄
気まま工房 木楽
キミドリ
KIMOBETSU WAGONの店
キムラヤスアキ
ギャラリー10
草木染め布ナブキンuka・uka
Glass ぶどうの実

CRAFT kikuno
craft Manu
グランマのお針箱
kenon
こぶ志窯
sheepsleep
ジュエリー＆アクセサリー
[seth-セス-]
スタジオホウキ
CHIKAのおうちかご
しばさきえ
CHARGE
DEAR HEART
手づくり工房 ごとう
陶工房Pino
Tokey's collection
natty
NEKO3

ねんどMaMa.A
のいち倉
Hata
八角屋
はらださとみ
はんどめいどshop たかみ～
B・A・S実
Piusa lala／ワガツマエリ
Pleasure arts
北海道拓器白戸窯
本田 麻耶沙
マ鹿工房
MENTO LEATHER
森 収吾
森 由美
LunaPeridot



MENTO LEATHER

F

2番出口

4番出口

D

6番出口

8番出口

10番出口

12番出口

14番出口

S

憩いの空間L

E

キタサンHIROBA(西)

北1条地下駐車場

札幌大通西4ビル

大通駅側



Aso Ayako



白田 健二

D

憩いの空間WEST

antitese
幾何雑器の器・スガワラの器
北小麦
金属工房 ニコクラフト
sumomo zakka
TAIRYO HUG 大漁育
tomoni art
ノースブレインファーム
花積 郁夫
Flower Rita
megring
やきもの屋,KEIKO.
LAGRANOLA



MENTO LEATHER

F

1番出口

3番出口

C

5番出口

7番出口

B

9番出口

11番出口

13番出口

A

ドオリHIROBA(東)

ドオリHIROBA(西)

暮しの本とクラフト

「Craft, Goods and Books」

古本屋、インテリアショップ、雑貨屋など、個性的なお店が集まり、くつろぎの時間を提案します。参加店は11店。「暮しの本とクラフト」のテーマのもと、心をくすぐるようなモノたちを取りそろえて展示・販売します。

アダノンキ
アナログ企画
木の店AU・AU
shine-crow
シャンティブックス
タケノコ洋品店

手しごとの収穫祭 in チ・カ・ホ 会期／9月12日(火)~17日(日) 会場／札幌駅前通地下歩行空間 チ・カ・ホ

実りの秋の始まりに、ぬくもりいっぱいの手しごとが並びます。6日間と長めの会期なので、平日のお仕事帰りに、週末のお出かけとあわせて、お気軽にどうぞ。出展者の募集が開始になりましたら、Kita:Kara ホームページにてお知らせします。http://www.kitakara.org

つくりびと インタビュー



熊本県水俣市の中、親子二代にわたり、完全無農薬の茶葉づくりに取り組む「天の製茶園」代表の天野浩さん。昨年は、札幌市北3条広場で開催された「第2回北から暮しのマルシェ」にて、楽しいトークイベントを行ってくださいました。積極的に国内外に出向き、自ら発信も行う天野さんに、つくり手としての思いや、北海道に思うことなどをうかがってみました。

——昨年の北から暮しのマルシェでは、すばらしいトークイベントをありがとうございました。北海道へは何度か来ていただいていると思いますが、印象をお聞かせください。

九州の私から見ると、言葉が通い合う、ステキな異国です。それぞれの地域にはそれぞれの足元にステキな事があふれています。九州と北海道、ステキな足元の交流をはぐくめていけたらと思いますね。

——「天の紅茶」を初めて飲ませていただいたとき、とても優しくまろやかな口当たりにたいへん驚きました。何の違いで、このような味になるのでしょうか。

——ありがたい印象を持っていただきとても嬉しく思います。私たちが大切にしているのは「土地の風味」です。植物が育つ土地は、光のそそぎ方、風の通りかた、水のめぐり方、土のはぐくみ方が全て異なります。その違いをいかせるように、種から育てた樹齢90年以上にもなる在来種のお茶の樹を代々受け継ぎながら、自然と手をつなげる循環型の農法で取り組んでいます。それにより、私たちならではのお茶の味ができるているのだと思います。

——二代にわたり行っていらっしゃる、完全無農薬の茶葉づくり。そのきっかけや、現在力を注いでいらっしゃることなど教えてください。

私たちの一家は開拓団で、現在お茶畠のある地(熊本県水俣市石飛地区)へ入植し、祖父の代からお茶の樹を植え、育ててきました。その後、父の代で、水を汚さない農法を取り組み始めました。そして新しい茶葉の加工方法として、日本の茶葉をいかした、紅茶づくりに取り組み始めました。3代目の私は、私たちのすべての畠を「水を汚さない」循環型の農法に変えて、化学合成農薬、化学合成肥料は一切使わず、土地の風味を引き出すお茶づくりに取り組んでいます。また、自社専用の紅茶工場をつくり、紅茶生産にさらに力を入れています。

——お父様の代から受け継いで、変わったこと、変えてきたことはありますか。

お茶づくりに関しては、父の取り組みをさらにシンプルな農法でできるようにしています。「安心」をさらに目に見えるようにしたいからです。紅茶づくりも、香りの表現の幅をもつ製茶方法を開拓するようにしました。さらに、多くの方との交流がさかんになりましたね。交流を進めるのは、「お茶を育むこの土地へぜひ足を運んでもらいたい」からです。

足もとの小さな世界に、
とても深く豊かな世界がある
そこから始まるものづくりに
ヒントがある気がします



——客観的に見て、北海道には何が必要だと感じていらっしゃいますか。

「北海道はでっかいどー」と感じますね。さまざまな産業やものづくりの方々とも交流させていただいている中で、お仕事の発想が大仕掛けからのスタートからのものが多いなあと感じました。それに対して思うのは「足もとの小さな世界に、とても深く豊かな世界がある」ということです。おうちでの小さな取り組みの中にこそ「ものづくり」のヒントがたくさんあるように感じます。「おうちごはん」「おうち手しごと」のような、自然と結びつきながら、ものづくり、暮らしが一体になった取り組み。ここから調べ直していくと面白いのではないでしょうか。「里山暮らし、里海暮らし」。それらをマーブルする(混ぜ合わせる)中から生まれる、新たな取り組みを楽しみにしています。



天野 浩(あまの ひろし)
熊本県水俣市生まれ。熊本県立農業大学卒業。20歳から就農し、水俣だからこそ安心・安全という環境保全型の農業に取り組むほか、水俣の環境再生事業「地元学」にも積極的に参加。全国各地への地域づくりをサポートしたり、海外への発信なども精力的に行っている。2015年より株式会社天の製茶園代表取締役。

こらむ

天野さんに教わったカンタンおいしいお茶の淹れ方

お茶の葉っぱは温度で味わいが大きく変化します。湯温が熱くなるほど苦味、渋味の成分が多く出るようになります。氷から抽出することで、苦味渋味のない、甘くやさしい味わいに。

- 1 急須に茶葉と氷(適量)を入れて
- 2 時間をおいて氷がとけるのを待つだけ
- 3 あまく濃厚なお茶のできあがり

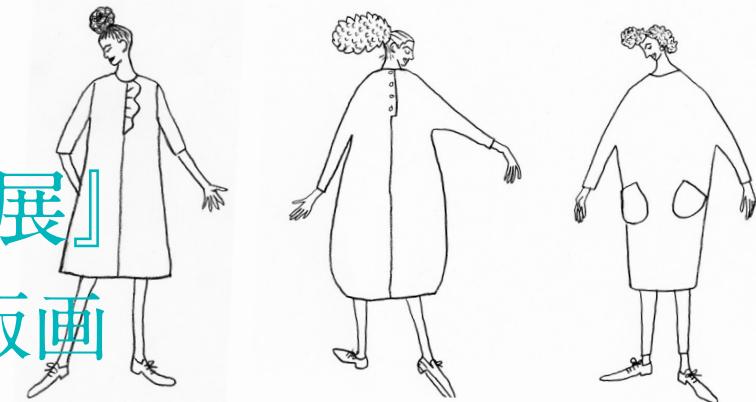
大橋歩さんの世界をさまざまな角度から

エードット 『a.+イオグッズ展』

大橋歩の洋服から版画

2017.5.15^月 - 31^水 @Kita:Kara Gallery

イラストレーター、デザイナーとして長年活躍する大橋歩さんの版画作品が、自身の洋服ブランド「a.(エードット)」の洋服たちとともに、Kita:Kara Galleryにやってきます。版画作品は、2011年に開催された「大橋歩の仕事 as life」展のシリーズや、発行・編集人を務める雑誌『アルネ』の名前の由来にもなった、建築家でプロダクトデザイナー、アルネ・ヤコブセンの道具シリーズ「アルネヤコブセン」のものなどから多数。また、大橋さん自身が「着たい服」をつくったという洋服ブランド「a.」は、これからシーズンにぴったりのシャツやストール、人気のサルエルパンツなど、体型を気にせずに心地よく着られる、大人のためアイテムがそろいます。そのほか、新作のリネンバッグやテーブルウェア、ポストカードなどのグッズも登場。大橋さんのわくわくする世界に浸りながら、その心地よさを持ち帰ることができる楽しい展覧会です。この機会をどうぞお見逃しなく。



『a.+イオグッズ展』 大橋歩の洋服から版画

2017年5月15日(月)～31日(水)入場無料
11:00～19:00(最終日のみ17:00まで)

Kita:Kara Gallery
札幌市中央区大通西5丁目 大五ビルディング3F
TEL:011-211-0810 E-MAIL:info@kanata.in
http://www.kitakara.org



アートを着る、プロダクトを着る。北海道初上陸のファッショングラン

ミントデザインズのPOP UP SHOP

ミントデザインズは、「ファッショントロダクトデザインのひとつとして確立すること」をコンセプトに、デザインの魅力を発信し続けるファッショングラン。デザイナーの勝井北斗さんと八木奈央さんの2人によって2001年より活動しています。グラフィカルな魅力を全面に押し出したテキスタイルデザインから手がけられた洋服は、まさに「身につけるグラフィックアート」。洋服から小物までを取り扱うポップアップショップ展が、北海道初登場です。

2017年6月14日(水)～7月14日(金) 入場無料
11:00～19:00 ※最終日のみ17時まで

○作家[mintdesigns(勝井北斗・八木奈央)]在廊日
2017年6月14、15日(予定)

Kita:Kara Gallery
札幌市中央区大通西5丁目 大五ビルディング3F
TEL:011-211-0810 E-MAIL:info@kanata.in
http://www.kitakara.org ※タイトル、日時は変更になる場合がございます。

kanata art shop 展覧会情報

4人の作家による、異なる素材のアクセサリー
心躍るアクセサリー

2017年5月8日(月)～5月27日(土)
11:00～19:00

初夏の軽やかな装いにさりげなく映える、4人の作家によるアクセサリー展です。伊賀信さんは、kanata art shopオリジナルの、木の構造体によるアルファベットのピンバッヂを。蒲原みどりさんは、オニキスや真珠、石を用いたシックなアクセサリーのシリーズを。手描きのイラストのようなリズミカルなモチーフが渝しい真ちゅうのシリーズはヒラユカさんの作品です。また、N.Y在住のデザイナー、ヒカワアユコさんによる、和紙を使った花のアクセサリーにも注目です。

カンボジアで手織りされた万能布クロマーが勢ぞろい
『クロマニヨン展』

2017年6月5日(月)～7月1日(土)
11:00～19:00

ストールとしてはもちろん、バッグや巻きスカートなど、バリエーション豊かな使い方ができるカンボジアの万能布、クロマー。この織物に魅せられデザインを手がける日本人ユニット「クロマニヨン」による、クロマーの展示が開催されます。今回は、さまざまな織り、デザインのクロマーがずらりと勢ぞろいするほか、カンボジアの手しごとによる籠バッグなど、夏にぴったりのアイテムも多数登場します。初夏の贈り物にもぴったりの一枚を、ぜひ探してみては。

5/15、5/27、根室より「VOSTOK labo(ボストーク ラボ)」のお菓子が入荷します。
お早めにどうぞ！

kanata art shop 札幌市中央区大通西5丁目大五ビルディング6F
TEL:011-219-3988 E-MAIL:info@kanata.in http://www.kanata.in

お仕事帰りやショッピングの合間に、リラックス&リフレッシュ。

4pla BEAUTY9

4プラビューティナイン・9F

＜脱毛・フェイシャル・ボディ＞お客様のキレイをサポートします。
エステティック レイビス
TEL 0120-455-258 www.rayvis.jp

お肌のトラブルを解決し、確かな成果をお約束します。
お顔専門エステ リバイブ
TEL 女性 011-223-7333 男性 011-261-0933

ゆったりとキレイになれる、贅沢なひとときを…。
ヘアーサロンピーディー ヴィセオ
TEL 011-261-3663

専門店だからこそできる技術、接客。大人の女性のためのまつ毛専門店です。
まつ毛専門店 エクセレント
TEL 011-223-3324 最終受付 19:00

札幌市中央区南1条西4丁目 4丁目プラザ9F
TEL-261-0221 www.4pla.co.jp



北海道での暮らしや仕事をテーマに、
働く人や生活スタイルを紹介するWEBサイト

北海道の人、暮らし、仕事。 くらしごと

<http://kurashigoto.hokkaido.jp/>

北海道179のまちのどこかに、ものづくりのクリエイターたちが今日も暮らしています。
くらしごとでは、そんなクリエイターの暮らし方や仕事についてインタビュー。
北海道で活躍する方々を応援しています。

くらしごとサイト



Facebookでは
新しい記事の公開情報や、取材の裏側、
サイトにはないこぼれ話など
タイムリーに配信中!



[愛別町] 愛別に理想の
暮らしを見出す女性



- #愛別町地域おこし協力隊
- #夢はきっと叶う
- #チャレンジ元気塾
- #愛のまち交流

[占冠村] 手作りがおいしい、
占冠発のメープルシロップ



- #占冠村地域おこし協力隊
- #メープルシロップ
- #村長のアイデア
- #村の魅力をアピール

[大樹町] 宇宙はじつまでも
憧れの対象じゃない!



- #宇宙に手が届くまち
- #ロケット界のバイク便
- #エンジニア金井竜一郎
- #インターフェラテクノロジズ

#興味のある言葉を組み合わせてWEBで検索してみてくださいね

アルキタ HAJ ショフ・キタ HAJ シゴトガイド HAJ オタルナビ HAJ しゅふきた HAJ

HAJ 株式会社 北海道アルバイト情報社 地元情報発信室

〒060-8647 札幌市中央区南2条西6丁目 南2西6ビル4F TEL 011-223-4896 (平日9:00~17:00)



ごまそば処 八雲

心なごむ、変わらぬ味。

ラフィラすすきの店

札幌国際ビル店

札幌パルコ店

4プラ店

パセオ店

地下街オーロラタウン店

新さっぽろサンピアザ店

三井アウトレット北広島店

新千歳空港店



鞆

ITAGAKI
いたがき

赤平本店

北海道赤平市幌岡町113番地
TEL:0125-32-0525
10:00~17:00 (年末年始休)
滝川ICより富良野方面へ約10分

新千歳空港 クラフトスタジオ店

新千歳空港ターミナルビル2F
(スイツアベニュー奥)
TEL:0123-46-5732
8:00~20:00 (年中無休)
(名入れ実施時間10:00~19:00)

京王プラザホテル札幌店

北海道札幌市中央区北5条西7丁目
京王プラザホテル札幌1F
TEL:011-280-5555
10:00~19:00 (第3日曜定休)

道外直営店: 京王プラザホテル新宿店
京都御池店

<http://www.itagaki.co.jp>

本社フリーダイヤル **0120-580717**
受付時間10:00~17:00

資産運用のご相談は大和証券へ

札幌支店

〒060-8601 札幌市中央区大通西3丁目7番地
(北洋大通センター2階)

店頭受付時間:(平日)8:50~15:30

電話 **011-214-6111**

大和証券
Daiwa Securities

親子で遊ぼう！木のおもちゃの世界

わくわく！木の遊園地

日時：4月29日（土・祝）～5月7日（日）10:00～19:00
※プラニスホールの最終入場は18:30まで

場所：プラニスホール（エスタ11F）札幌市中央区北5条西2丁目
JRタワー東コンコース（JR札幌駅）※入場無料

問合せ：札幌駅総合開発（株）文化事業部 TEL. 011-209-5075

北海道の自然と故・伊藤英二先生の手によってうみだされた、ぬくもりあふれる木のおもちゃたち。木育の第一人者として、伊藤先生はそのぬくもりと手づくりの大切さを生涯かけて全国に広めました。プラニスホールには大人気の「木の砂場」など、楽しい遊具がたくさん登場します。また、東コンコースでは、カラフルな「すべり台」などで遊ぶことができます。この機会にぜひ、ご家族連れで遊びにきてください！

●主催 / 札幌駅総合開発（株）、（一財）NHKサービスセンター ●協力 / といこうほう、森の美術館「木夢」、キッズパークファンタジースクエア

価値ある情報を新しい「カタチ」で。

Programme · Printing · Professional
KUMIAI組合印刷 岩見沢市上幌向町559番地4
TEL.(0126) 26-2955/FAX.(0126) 26-3677
<http://www.kumiaiinsatsu.jp>

やんちゃしよ、遊んじゃお、
挑戦しよう！

こどもの可能性を
もっと広げる保護帽
abonet active
<http://www.abonet.jp> TEL / 011-663-0761

泊まりたいときに
泊まりたいまちの
泊まりたい宿がみつかる

スマホでも Web de 宿泊北海道
www.crews.ne.jp

宿泊北海道 検索

フェイスブックも見てね！ [f](#)

CREWS

GALLERY
大通美術館

絵画、版画、彫塑、陶芸、手芸、その他これらに類する作品展示ほか、各種催しにもご利用いただける多目的ホールです。

開館日 毎週火曜日～日曜日(月曜日休館) 開館時間 10:00～19:00
〒060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11 TEL.011(231)1071 FAX.011(221)9037
<http://www.odori-b.co.jp> e-mail: gallery@odori-b.co.jp